

# 銀河の夜祭り



## 河川敷乱舞新旧おかやま踊り

昨年の第1回「銀河の夜祭り」は大盛況でした。来場者も主催者もみんなビックリ仰天！なので今年も老いも若きも一緒に盆踊り。檣と屋台を取り揃え、岡山伝来「こちやえ」とオリジナル「なかじま囃子」の新旧踊りをご用意して、旭川河畔・西中島河川敷でみなさんのおいでをお待ちしています。

9月7日(土) 開場16時／開始18時30分 会場 西中島町河川敷

〔伝承踊り〕モチやえ(岡山市街に江戸期より伝わるだんじり歌謡)

〔振付〕近藤良平(ダンスカンパニー「コンドルズ」主宰)

〔編曲〕松下トオル(株式会社トリノス代表)

〔創作踊り〕なかじま囃子

〔振付〕須原由光(ダンスカンパニー「ズンチャチャ」主宰)

〔作詞〕吉野緋桜 〔作曲〕松下トオル(株式会社トリノス代表)

### 演奏

〈備中温羅太鼓〉塩尻司、塩尻将志、服部貴光、塩尻浩司、松村久美子、吉川大地、北村朋也、本行一稀、山本暖也

### 踊り先導

〈ズンチャチャ〉江口久美子、倉田こまこ、古南佳子、佐々木侯至、原克子、森安みどり、森脇卓太、山田暢子、山部遥、山本隆文  
〈劇団ひびき〉隅田啓介、猪熊翔、馬場ひとみ、松本まさき、Ayumi、神崎翔、原田周作、野勢勤斗、早川薫、中島

### スタッフ

〈照明〉有限会社オールライツ 〈音響〉株式会社トリノス

踊りリーダーの動きに合わせて踊って廻って。老若男女・経験不問・だれでも参加できます。

踊りエリアの外周には屋台エリアも併設。星空や川風と一緒にお祭りムードを盛り上げます。

銀河の夜祭り

河川敷

屋上松之助  
まち歩き  
集合場所

公会堂

遊園地  
(高架下)

大道芸  
サーカス

軽トラ  
吟遊劇場

河川敷への動線をバリアフリー化。お子様・お年寄り・車椅子の方までご来場いただけます。



近藤良平 〔伝承踊り〕振付

振付家・ダンサー。ダンスカンパニー「コンドルズ」主宰。これまでに世界30ヶ国以上で公演を行い、日本のコンテンポラリーダンスでは異例の躍進を遂げる。NHK連続テレビ小説「てっぺん」、NHK大河ドラマ「いだてん」振付、TBS系列「情熱大陸」やNHK総合「地球イチバン」出演、「AERA」表紙など多方面で活躍。多摩美術大学教授、東京大学、立教大学などでも講師を務める。全国各地で公演やワークショップを行っている。第4回朝日舞台芸術賞寺山修司賞、第67回芸術選奨文部科学大臣賞、第67回横浜文化賞受賞。彩の国さいたま芸術劇場芸術監督。

〔コンドルズ〕1996年に男性のみで結成されたダンスカンパニー。トレードマークの学ラン姿でダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを大胆に展開するジャンル横断的な手法により、独自の世界観に溢れる舞台を創り出す。国内はもとより、これまでに世界30ヶ国以上で公演。埼玉県発の障害者ダンスチーム「ハンドルズ」公演など、多様なアプローチでコンテンポラリーダンスを通じた社会貢献に取り組みほか、近年はSDGsにも力を入れている。日本の舞台芸術界で異彩を放つ注目のダンスグループ。



須原由光 〔創作踊り〕振付

幼い頃からモダンバレエ、ジャズバレエを学ぶ。1995年渡米研修(ノースカロライナ・ハワイ・N.Y等)。1996年アメリカンダンスフェスティバルに奨学生として参加。リリース系テクニック、即興、コンポジションの面白さに傾倒していく。帰国後ダンスカンパニー「ズンチャチャ」を結成。全世代に開かれた体験講座を長年にわたり継続しながら公演作品の演出、構成、振付、指導の他、オリジナルの音創りや映像編集も手掛ける。一人ひとりの個性や生立ちなどのライフスタイルをモチーフとし、舞踊だけでなくさまざまな演劇や映像などの手法も取り入れながら、多くの人が共感できるエンターテインメント作品を創造している。

〔ズンチャチャ〕《一生青春ダンシング!》を信条とするなんでも有りのダンスパフォーマンス集団。1996年の結成以来、岡山・倉敷をフィールドにして、ポジティブなエネルギーを放ちながら進化し続けている。また、県内のアーツフェスへの参加、地元の和太鼓グループやアートNPO、倉敷市文化振興財団との協働による作品制作など、意欲的で幅広い活動を展開している。2022年度福武教育文化賞受賞。

劇団ひびき 〔伝承・創作踊り〕

1962年の発足以来、岡山市を中心に県内各地で公演を行ってきた。「扮するのではなく、そこに生きる(いきる)」ことを芝居づくりの基本とし、演劇の持つ直接性(生身の表現)により、観客一人ひとりの心にひびく舞台製作をめざしている。1995年に京橋町に専用稽古場を構え、定期的にワークショップや稽古場公演を開催してきた。昨年は劇団員による作品だけでなく、ワークショップ参加者とともにコント作品を上演。演劇の楽しさを広める活動にも力を注いでいる。



備中温羅太鼓 〔伝承・創作踊り〕演奏

昭和51年、岡山県総社市に古くから伝わる「温羅伝説」にちなんで結成。地元総社に魅力ある郷土芸能を育て、地域へ定着させるとともに、地方から全国への文化の発信を目指す。「ゆらぎ」と「感動」そして「観客との一体感」を打ち手一人ひとりの心に刻み、地域性や独自性を大切にしたい人間味あふれる文化を創造している。通算公演回数は1,300回を超え、県外では伊勢神宮での「奉納演奏」、県内では「国民文化祭開会式」など岡山県有数の和太鼓団体として活動を継続。また、2024年11月に岡山県和太鼓連盟30周年記念「晴れの国和太鼓まつり」や2025年の「自主定期公演」、2026年には「備中温羅太鼓50周年記念公演」を予定している。



松下徹 〔伝承踊り〕編曲 〔創作踊り〕作曲

株式会社トリノス代表。学生時代より様々なジャンルの音楽作品を発表。現在は企業CMなどの各種音楽コンテンツを制作。岡山市内にある自社スタジオやレコーディングブースでのレコーディングエンジニアなどを務める傍ら、ソロ名義「松下トオル」として活動。在籍するバンド「Bird and Flag」などで各種配信サイトから作品を配信。トリノス <https://torinos.jp/>

